

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第2区分

【発行日】平成20年2月28日(2008.2.28)

【公表番号】特表2003-526643(P2003-526643A)

【公表日】平成15年9月9日(2003.9.9)

【出願番号】特願2001-566503(P2001-566503)

【国際特許分類】

A 6 1 K	8/00	(2006.01)
A 6 1 Q	19/10	(2006.01)
C 0 9 K	3/00	(2006.01)
C 1 1 D	1/04	(2006.01)
C 1 1 D	1/28	(2006.01)
C 1 1 D	3/20	(2006.01)
C 1 1 D	3/34	(2006.01)
C 1 1 D	3/37	(2006.01)
C 1 1 D	17/06	(2006.01)
C 1 1 D	17/08	(2006.01)

【F I】

A 6 1 K	7/50	
C 0 9 K	3/00	U
C 1 1 D	1/04	
C 1 1 D	1/28	
C 1 1 D	3/20	
C 1 1 D	3/34	
C 1 1 D	3/37	
C 1 1 D	17/06	
C 1 1 D	17/08	

【手続補正書】

【提出日】平成19年12月27日(2007.12.27)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】ボディ洗浄棒状組成物であって、

(1) 脂肪酸又は合成陰イオン物質である2から80重量%の第一陰イオン界面活性剤

(2) 0から25重量%の第二界面活性剤、

(3) 0から15重量%の遊離脂肪酸、

(4) 石けんでもなく、また非石けん洗剤でもない、40から100の範囲内の融点を持つ、0から20重量%の水溶性構造物質(structurant)、及び

(5) 遮光剤及び/又はその塩が2以上25までのSPFを持つ、0.1から10%の遮光剤及び/又はその塩

を含み、

遮光剤/塩が、中性pHのH₂O中で測定したとき0.1%又はそれ以上の溶解度を持ち、そして

組成物の石けん泡が、10秒間振とうした100mlメスシリンドーで測定したとき3

0秒後に50%以下しか分解しない組成物。

【請求項2】 第一界面活性剤(a)がイセチオン酸アシルであり、第二界面活性剤(b)が石けんである、請求項1に記載の組成物。

【請求項3】 第一界面活性剤(a)が石けんである、請求項1に記載の組成物。

【請求項4】 1から20%の第二界面活性剤を含む、請求項1に記載の組成物。

【請求項5】 1から15%の遊離脂肪酸を含む、請求項1に記載の組成物。

【請求項6】 (4)がポリアルキレングリコールである、請求項1に記載の組成物。

。

【請求項7】 (5)がモノステアリン酸グリセロールである、請求項1に記載の組成物。

【請求項8】 遮光剤成分が、フェニルベンズイミダゾールスルホン酸の陰イオン塩又はその混合物；フェルラ酸の陰イオン塩又はその混合物；及びベンゾフェノンの陰イオン塩又はその混合物から成る群から選択される、請求項1に記載の組成物。

【請求項9】 SPFが3から20である、請求項1に記載の組成物。

【請求項10】 SPFが4から15である、請求項9に記載の組成物。

【請求項11】 ボディ洗浄液体組成物であって、

(1) 10から80%の第一陰イオン界面活性剤、

(2) 第一とは異なる陰イオン界面活性剤、両性/双性イオン性界面活性剤、陽イオン界面活性剤及びそれらの混合物から成る群から選択される0から15%の第二界面活性剤

、

(3) 0.1から10%の陰イオン遮光剤、

(4) バランス量の水、

を含み、

SPFが2以上25まであり、

遮光剤/塩が、中性pHのH₂O中で測定したとき0.1%又はそれ以上の溶解度を持ち、そして

組成物の石けん泡が、10秒間振とうした100mlメスシリンドーで測定したとき30秒後に50%以下しか分解しない組成物。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0016

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0016】

1つの実施形態では、本発明は、

脂肪酸石けん又は合成陰イオン物質である20から85重量%の第一陰イオン界面活性剤

、

第二陰イオン界面活性剤(第一とは異なる)、非イオン性界面活性剤、両性/双性イオン性界面活性剤、陽イオン界面活性剤及びそれらの混合物から成る群から選択される0から25重量%の第二界面活性剤、

0から15重量%の遊離脂肪酸(特に棒状組成物が主として棒状脂肪酸石けんである場合)、

石けんでもなく、また非石けん洗剤でもない、40から100の範囲内の融点を持つ、0から20%の水溶性構造物質(例えばポリアルキレングリコール、EO-POコポリマー)、

C₁₂-C₂₄の鎖長を持つ0から40%のグリセロールモノアルカノエート、及び遮光剤及び/又はその塩(陰イオン電荷を与える)が2以上25まで、好ましくは3以上20まで、より好ましくは約4以上15までのSPFを持つ、0.1から10%の遮光剤及び/又はその塩

を含み、

遮光剤及び／又は塩が、中性pHで測定したとき重量対重量ベースで0.1%又はそれ以上、好ましくは0.5%以上の溶解度を持ち、そして
遮光剤及び／又は塩がより油性の成分に比べて時間を経過しても実質的に分解しない泡立ちを備える棒状組成物を含む。